



第2回 あやべ 水源の里トレイルラン

開催: 2024年4月14日(日)
会場: あやべ温泉特設会場(二王公園グランドゴルフ場)

Discover The FunTrail Run

関係する人・地域も楽しめる大会。選手だけではなく、環境に優しく、ハイカーとトレイルを共有し、スタッフも楽しめる。人と地域が一体となり盛り上がる大会を目指す。

【必須】山のルール・マナー (FunTrails ポリシー)

- (1) ゴミを絶対に落とさない。ゴミ専用のポケットを用意しましょう
- (2) ゴミを1つは拾う。山に入る度に少しずつ山がキレイになります!
- (3) 挨拶2回。10m手前で1回、すれ違う時ももう1回。感謝を込めて
- (4) ハイカー優先。「お先にどうぞ」の気持ちを忘れずに
- (5) ハイカーを抜くとき、すれ違う時は歩く。走っていると恐怖感を与えます
- (6) トレイルを外れない。植物を踏まないように
- (7) ヘッドホン厳禁。注意喚起や挨拶が聞こえず危険。自然の音を楽しみましょう!
- (8) 自分の命を守る装備を持参。必須装備品、水分、塩分、エネルギーなど
- (9) 寺社仏閣へ敬意の気持ちを持つ。心の中で感謝
- (10) 山への感謝の気持ちを忘れない。

入山前に「お願いします」下山時は「ありがとうございました」

あやべ 50K

距離: 50km
累積標高: 2,675m
スタート時刻: 9時00分
フィニッシュ制限: 20時00分
制限時間: 11時間
トレイル率: 80%

あやべ 15K

距離: 15km
累積標高: 640m
スタート時刻: 11時00分
フィニッシュ制限: 16時00分
制限時間: 5時間
トレイル率: 55%

【注意事項】

- ※開門はエイド到着時刻を基準とします。
- ※開門後 15分以内に出発してください。
- ※選手の安全確認のため、競技終了時には必ず計測用タグを回収します。
- ※計測用タグの未回収が確認された際は、該当選手の無事が確認されるまで大会本部より電話連絡(緊急連絡先含む)いたします。
- ※電話連絡不通の際は警察、消防、山岳救助隊による遭難捜索対象となり費用は選手負担となります。
- ※計測用タグ紛失時は実費請求(2,200円税込)します。



Point

三国岳

標高 616mの三国岳は、京都府と福井県の県境に位置し、丹波、丹後、若狭の三国を隔てています。山頂の後継からは、右側には東舞鶴市街や舞鶴港、左手には丹波の山々という大パノラマが楽しめる。

Point

老富から三国岳

「水源の里トレイルレース」のために古道を整備復活させた本コース最大の難所。急登もあり、頑張った先には絶景が待っている。

W 木和田林道 50K 距離 36.5km

A4 老富 50K 距離 29km 開門時刻 15:30

A3 光野峠 50K 距離 22km

A5 笠地藏 50K 距離 42km 開門時刻 18:00

Point

国宝 光明寺二王門

【二王門】

長い参道を登り、ふと見上げると緑の木々の中に重厚な竹まの赤い門が見えてくる。宝治2年(1248)に建立されたと伝わる二王門は、左右に仁王像(金剛力士像)を置き、寺の中に悪いものが入るのを防ぐ役割を担っている。三間一戸、入母屋造の構造の二重門は格式が高く、屋根は全国的にも珍しい羽葺(とちぶぎ)。その歴史的価値から、昭和29年(1954)京都北部唯一の建造物として国宝に指定された。

【光明寺】

推古天皇7年(599)聖徳太子によって創建されたと伝わっている。1200年代頃の最盛期には72の宿坊を数える大伽藍を君尾山一帯に形成し栄えたが、戦国の動乱や火災により二王門を残し焼失。現在の本堂は、1838年に再建され、丹波丹後の真言宗本堂の中では屈指の規模を誇る。本堂の底部分にある彫刻は、北近畿一円で活躍した彫師、中井権次一党によるもので、龍の目にその特色が表れている。

SF あやべ温泉特設会場 50K スタート時刻 9:00 閉門時刻 20:00
15K 11:00 16:00

A1 みと広場 50K 距離 5.1km
15K 5.1km

A2 山田公民館 50K 距離 10.7km 閉門時刻 12:30
15K 10.7km 15:30

Point

シデ山

昔、シデ山は屋根の素材として貴重なカヤ(茅)を得るための場所だった。そんな昔の懐かしい風景を思い起こしながら登れる山。平成28年には「京都丹波高原国定公園」に編入。かつての広大なカヤ場は現在、癒しの雑木林になっている。

高低図

